

50号 感謝号

よこはま都市消防



公益社団法人 横浜市防火防災協会
Yokohama Disaster Prevention



新市庁舎と横消ヘリ 近藤 美樹さん

巻末

令和3年度
救命講習日程決まる

50号

1 4月 7 10

| 2021 | Spring |

目次／フォト収集 2

消防車は語る(第6回) 3

横浜消防の近代史 4~5

開港直後の火消組

写真集『レンズ越しの被災地、横浜』のご紹介 5

「減災新聞」の視点 6~7

「震災10年」を越えて

「減災新聞」命と暮らし守るため 7

突然ですが…消火器って知っていますか?? 8~9

こんにちは 10~11

松原消防局長と対談

特別寄稿 人的エラーからの脱却Ⅲ 12

横浜消防トピック119 13

- 救急出場件数、搬送人員が12年ぶりに減少しました。

いざという時のための「ひとり全体のすすめ」 14

潤滑油と触媒 14

確かめることの大切さ

「よこはま都市消防」編集長の体当たり相関図 15

好評連載 16~17

- 新約消防白書 火災予防の種
- コラム 妄言多謝
- 横浜路地裏日記
- ベストショット
- 私の(好きな)日本酒

編集後記

巻末 特集ページ

- 講習紹介コーナー「救命講習」
- 救命講習・応急手当普及員講習日程表
- 横浜市防火防災協会について
- 「消防関係法令集」新年度版、販売開始!

「フォト収集」#15

山

春の彩り 作者:武笠基和
丹沢、頂上小屋の「鍋割うどん」も絶品です。



鉄道

凄い長距離列車！ 作者:佐々木功喜
ここ大阪から青森へ羽ばたく特急「白鳥」



花

彩り 作者:M・N
茨城県の雨引観音。弁天池に浮かべられた紫陽花が見事です。



横浜

3つのカーブ 作者:天野義照
ホテルの外壁カーブと屋上カーブです。屋上カーブは夜の方がクッキリします。



アメリカ合衆国の航空消防と大型消防飛行機

イラストの飛行機は、米国の航空消防『Aero Union (航空消防組合)』に属する合衆国建国200年記念塗装をしたダグラスDC-6です。米国では森林火災で毎年巨額の損害を生じ、最近では生命財産を奪うカタストロフ(※)災害と認識されています。有効な消火活動は航空機による上空からの散水なのですが火力に応じた水量が必要です。そこで、目をつけられたのが爆撃機や輸送機などの大型航空機です。

このDC-6は旅客機でしたが飛行性能や安定性・信頼性の高さから消防機に改造されました。

維持管理は民間で、しかも機体は廃物利用で、運用メンバーはボランティアであったり、趣味人であるとのことでした。特に飛行スタッフは、退役軍人・民間機パイロットOBの優秀な人材で構成されており、機関士・整備士なども旧友でチーム参加していることも多いと聞きました。

航空消防の難しさは、水を一気に放出するときの技量が非常に難しいこととその負荷に機体が応えてくれるか、毎回大きな不安を感じるそうですがそのスリルが大きな楽しみだそうです。

約10トンの水を一気に投下すると機体は急浮揚するので高度な操縦技術が求められるのだそうです。最近はジャンボ旅客機も使用していますが、この問題はどうかの気になります。

大型機にすると法定高度を下回る超低空飛行なので、「い

わばスポーツですよ」と自信に満ちた笑顔でコメントする人が多いそうです。

※カタストロフ:突然の大変動。大きな破滅。

エピソード

本文中に「…だそうです。」との表現が気になると思います。今からもう40年も前のこと、消防訓練センターに米国の青年が訪れました。カリフォルニアの消防下士官で日本の消防技術を視たいとのことでしたが私費旅行を申請したところ日本語ができれば特別休暇を与えられ、6ヶ月で習得して来日しました。専門用語をすべて日本語で話し、熱心にノートをとり感心させられました。

その何年後かに米国航空消防の写真集とイラストのもとになった写真が贈られてきました。

彼からの伝え聞きなので文末はこのような表現にさせていただきます。

異常気象により世界各地で大規模林野火災が多発しています。自然災害や戦乱などから地球をそして人類を守る意識を持ち続けなければなりません。



防災・生活安全 我聞塾
桐蔭横浜大学 客員教授

佐藤 榮一



画: 佐藤 榮一

横浜消防の近代史

開港直後の火消組

横浜開港資料館
調査研究員 吉田 律人



図 開港直後の横浜を描いた肉筆画 横浜開港資料館所蔵
陸地の中央部、堀で囲まれた場所は港崎遊郭（現・横浜公園）。中村川と港を結ぶ堀川はまだ開削されていない。

前号では武家の火消について述べたが、今回からは町の火消について先行研究や歴史資料を整理しながら追いかけていきたい。1858年7月29日（安政5年6月19日）の日米修好通商条約締結以降、久良岐郡横浜村は国際的な貿易都市へと変貌を遂げていく。この過程で多くの人びとが横浜に流入し、1859年7月1日（安政6年6月2日）の開港を迎えることになった。急激な人口の増加と集住は、火災発生の危険性を高め、横浜の街々は組織的な消防力を必要としていった。

1923（大正12）年9月の関東大震災後、横浜市役所は当時途上にあつた自治体史の編纂事業を再開させ、市内外の古文書等を収集して約1300冊の筆写本にしていった。現在、それらの一部は『市史稿写本』として横浜開港資料館において保管・公開されている。そのなかの一冊、『市史稿写本 雑史料三』に戸部米吉という人物が所蔵していた「横浜開港当時ヨリノ消防組」（1924年4月18日、石黒七郎筆写、弦間冬樹校閲）という史料がある。この史料には「安政六年三月より始ま

る同年六月二日貿易の取引のこと」とあり、「同時に消防纏印及組員並に頭取定まる」として、「ヨ組」の頭取である鈴木要蔵を筆頭に、「を組」、「よ組」、「吉組」、「の組」、「と組」、「廓組」の7つの火消組の纏と管轄地域、頭取の名前等を挙げていた。原本が確認できないので、史料の性格は判然としないが、開港から1921（大正10）年までの消防組織の変遷がわかる。おそらく記されたのは関東大震災以前であろう。ここから開港と同時に火消組を組織したことがうかがえる。

続いて1909（明治42）年の横浜開港50年を契機に横浜商業会議所の発行した肥塚龍『横浜開港五十年史 下巻』によれば、開港の翌年、万延元年正月（実際は安政7年1月、「安政」は旧暦3月18日に「万延」と改元）の出初式には、元浜町、本町外五町、港崎町、戸部町、野毛町、太田町、神奈川、青木町、太田、末吉町の10組の火消組が参加したとし、「右は町会所より、神奈川奉行所へ届出の人数にして、実際に於ては各組共、尚大勢之に加はり、其服装の如き贅澤を極め、縮緬の指子

を著したるもの、其数尠なからざりし」と記している。また、神奈川県消防課が 1936（昭和 11）年に発行した『横浜消防概況』には、「万延元年私設消防として「火消組」の結成在り、代官石川徳右衛門、戸太村（今の南太田町普門院附近）の陣屋に在りて之を八組に分轄統率し、総元締として組頭に太田屋源左衛門を各組に頭取一名乃至数名を配し、横浜村の火災警防に従事せり」とある。

以上の叙述から開港直後に火消組が存在したことはわかる。ただし、いずれも開港から半世紀以上を経てなされたもので、根拠となる史料は明らか

かではない。そのため矛盾点もあり、引用するにあたっては留意が必要である。

管見の限り、開港期の史料で火消組の組織が確認できるのは、開港 3 年後の 1862（文久 2）年に刊行された『珍事五ヶ国横浜はなし』が最初である。同書からは「本組」、「よ組」、「ヨ組」、「を組」、「の組」、「は組」、「廓組」の 7 つの火消組の纏と、頭取など幹部の名前が確認できる。時間の経過に加え、震災や戦災で史料が失われたため、横浜の消防組織の起源を追うのは困難な状況となっている。

写真集

レンズ越しの被災地、横浜

のご紹介

—西野写真館旧蔵 関東大震災ガラス乾板写真—

東北地方の太平洋沿岸に大きな被害を与えた東日本大震災の発生から 10 年を迎えました。壊滅的な打撃を受けた被災地の状況は私たちの記憶するところですが、それと同じような状況が今から約 100 年前の横浜でもありました。1923（大正 12）年 9 月 1 日に発生した関東大震災です。2018（平成 30）年秋、鎌倉市内の旧西野写真館から関東大震災時の横浜を捉えた 28 枚のガラス乾板が発見されました。これらの写真は神奈川県警察部が 1926 年に編纂・刊行した『大正大震災火災誌』などに使用されていましたが、写真原板の発見によって鮮明な画像情報を得ることが可能となりました。割れやすいガラス乾板が今日まで残っていたのは奇跡といえるでしょう。

本書は西野写真館旧蔵関東大震災ガラス乾板写真全 28 枚を収録した写真集です。横浜市街を流れる河川の状況や、瓦礫の山となった山下町、外壁を残して焼け落ちた建造物群、そして倒潰した港湾施設など、被災地となった横浜の惨状が鮮明な画像とともに浮かび上がってきます。ぜひ、お手にとっていただければ幸いです。

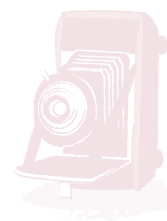


横浜開港資料館編

『レンズ越しの被災地、横浜—西野写真館旧蔵 関東大震災ガラス乾板写真—』

（公益財団法人横浜市ふるさと歴史財団、2021 年）

A4 判・48 頁、1,320 円（税込）



横浜開港資料館のショップのほか、通信販売でもお求めいただけます。詳細は下記までご連絡ください。

横浜開港資料館あて申込み（はがき、電話、FAX いずれも可）

〒231-0021 横浜市中区日本大通 3 TEL：045-201-2100 FAX：045-201-2102

※料金後払い、送料別途（大量の場合着払い宅配便） ※公費支払いの場合、書類等は、相談に応じます。

「減災新聞」の視点

神奈川新聞記者 渡辺 渉



東日本大震災で最大震度5強を観測した神奈川県内では、翌日も鉄道のダイヤが乱れ、横浜駅には大勢の人があふれた＝2011年3月12日

「震災10年」を越えて

地震は予知できない。この10年間で、そのことがはっきりした。いや、あえて言えば、国や専門家が以前から気づいていた「不都合な真実」を公にできるようになっただけかもしれない。

2011年3月11日午後2時46分。国内観測史上最大となるマグニチュード(M)9.0の東北地方太平洋沖地震(東日本大震災)の発生に日本の地震研究者は驚き、「想定外」と認めざるを得なかった。大きな地震が繰り返されてきた宮城県沖ではM7.5程度の地震が切迫していると判断され、政府・地震調査委員会は30年以内の発生確率を99%と評価していた。しかし、予想を大きく超える巨大地震を受けて急きょ招集された地震調査委は「宮城県沖・その東の三陸沖南部海溝寄りから南の茨城県沖まで個別の領域については地震動や津波について評価していたが、これらすべての領域が連動して発生する地震については想定外

であった」との見解を公表した。

「当時は固定観念にとらわれていた。批判も受け止め、研究を重ねていくしかない」。震災当時、東大地震研究所の教授だった加藤照之・神奈川県温泉地学研究所長は10年前に抱いた感慨をこう振り返る(<https://www.kanaloco.jp/news/social/article-369190.html>)。震災翌年の2012年に日本地震学会の会長に就いた加藤氏は、東海地震の予知を担う国の地震防災対策強化地域判定会の委員でもあったが、震災の衝撃はここにも及んだ。

「想定外」をなくすため、「連動」による「最大級」を前提にした対策へと舵が切られる中、警戒対象のエリアが静岡と周辺に限定されていた東海地震の名称はほぼ消え、より西方の海域も含めた南海トラフ地震への備えが急がれることになった。地震予知もその看板を下ろし、南海トラフ地震の臨時情報という、あい

まいな注意喚起の情報が出されることになった。

これらの見直しは、「等身大の地震学」に沿ったものだ。逆に言えば、予知を前提に社会や経済の動きを止めて被害を減らそうとした東海地震の対策は、無理をして背伸びしていたものだったということになる。震災の苦い経験を経て、「究極の防災」として期待された予知を不可能と認め、地震は突発的に起きるものと受け止めて備えるしかないという原点に立ち返った形だ。

近年、地震研究や対策のありようが問われたのは、東日本大震災だけではない。

今年4月で5年となった熊本地震では震度7を2度観測し、後になって最初の震度7を前震、2度目が本震だったと判断。誤解を招きかねないとして、大規模地震が起きた後に「余震」という言葉を使わず、「地震」と表現するという見直しが図られた。

また、本震を起こした「布田川断層帯」の30年以内の地震発生確率が「ほぼ0～0.9%」とされていたことから、国による活断層評価の分かりにくさも浮上した。地震を起こす間隔が数千年程度というケースが多い内陸の活断層について、30年という短い尺度で将来のリスクを示すことの難しさを突き付けられた格好となり、地震調査委は対策として危険度に応じたランク分けを導入。30年以内の地震発生確率が3%以上の活断層は「S」、0.1～3%未満は「A」といった形で区分し、数値の高低ばかりに注目が集まらないような

改善を施したが、依然として活用の難しい情報であることに変わりない。

こうして10年間に積み重ねられてきた見直しを概観すると、地震という自然現象は、その発生直前も直後も、そして長期的な見通しに関しても、明確には分からないことが多いという現実が浮き彫りになる。

翻ってメディアは、こうした地震の分かりにくさや調査研究の等身大の姿をきちんと伝えられているだろうか。過度にリスクや研究成果を強調していたり、あるいは日時を限定して地震の発生を予測できるかのような誤解を生じさせていたりはないか。わが身、わがまちのリスクに一人一人が向き合うことなしに、命をつなぐことは難しい。そう重ねて呼び掛けるような「等身大の報道」もまた、問われている。



東日本大震災は津波対策が進むきっかけになり、横浜市も金沢区の臨海部に避難施設を整備した。奥はシーサイドライン=2020年4月

神奈川県内では、東京や横浜を中心に10万5千人余りが犠牲になった1923年の関東大震災以降、甚大な地震被害は出ていない。しかし近年は風水害が多発し、被害も深刻化。2019年秋には台風15号、台風19号が相次いで来襲し、高波や暴風、記録的な大雨に見舞われた。15年に観測史上初の噴火があった箱根山では火山活動がその後も活発化し、19年にも噴火警戒レベルが引き上げられた。こうした地域の災害事例や得られた教訓を取り上げつつ、継承、対策、現状、検証、予測の視点から今後のリスクと備えのありようについて多角的に報じ、命と暮らしを守る地域づくりを目指している。

減災新聞

命と暮らしを守るため

東日本大震災を受け、神奈川県新聞が2011年7月にスタートさせた防災のページ「減災新聞」（毎週日曜日掲載）は、まもなく500号を迎える。

突然ですが…

消火器って知っていますか??

〈消防局指導課〉

月
日
曜日
日通

「しょうかき?ちょっと何言ってるか分かんない。」となる人はほとんどいないのではないのでしょうか。

真っ赤なメタリックボディに漆黒のホース、黄色のピンが特徴的な、言わずと知れたあの消火器です!そんな国民的消防用設備ともいえる消火器ですが、まじまじと眺めてみたり、関係法令を調べてみたりする機会はあまりないかと思います。そこで、今回は是非とも知っていただきたい消火器にまつわるお話を二つ紹介させていただきます。



第1 消火器の型式失効

1 はじめに

消火器の形状、構造、材質、成分及び性能については「消火器の技術上の規格を定める省令」(昭和39年自治省令第27号。以下「規格省令」といいます。)で定められており、消火器の型式に係る形状等が、規格省令に適合するものとして総務大臣から承認されることを**型式承認**といいます。型式承認を受けた消火器の形状等に適合するものとして、合格表示が付されたものでなければ、販売や設置などを行うことはできません。また、型式承認の効力は無期限というわけではなく、規格省令に改正があった場合で、改正後の基準に適合しないものについては、一定の期間が経過した後に効力を失います。これを**型式承認の失効**といいます。型式承認に対するものとして、ここでは**型式失効**という表現を用います。

以上が、型式承認と型式失効の概要となります。

2 その消火器、交換が必要かも!?



平成20年頃のことですが、経年劣化した消火器が破裂するという事故が度々起こっていました。

これを受けて、平成22年に規格省令が改正され、消火器に安全上の注意事項等(使用時の安全な取扱い、維持管理上の適切な設置場所、点検など)を表示するよう義務付けられたことで、改正前の規格省令に適合するものとして型式承認を受けていた消火器は、型式失効することとなりました。

消火器が型式失効したのは10年前のことです。昔話のようにも思えますが、**今がまさに大事なお話なのです、!**

規格省令の改正当時、別の総務省令により、型式失効した消火器でも引き続き設置できる特例期間が定められました。特例期間は平成23年1月1日から起算して11年で、**平成33年(令和3年)12月31日までとされました。つまり、型式失効している消火器は今年中に全て交換しなければなりません。(とても大事ですね!)**

3 皆様へのお願い

ここまですごいお願いです。

皆様の身の回り(事業所や共同住宅など)に設置されている消火器が型式失効している場合は今年(令和3年)中に現行の規格省令に適合する消火器に交換してください。

最後に、消火器の新旧を見分ける方法を紹介させていただきます。まずは下の図をご覧ください。



ここに注目!
(ハマくんやぞ!)

消火器には、その消火器が適応する火災の区分を表示することとされています。上の図を見比べると、規格省令の改正前は文字で、改正後は絵で表示されていることが分かります。つまり、**3個の丸印を見るだけ**ということです!

※1 フリーイラスト素材(全国消防イメージキャラクター(総務省消防庁、いらすとや)を利用規約に基づき活用

※2 本稿は住宅用消火器以外の消火器(いわゆる業務用消火器)に関して記載しています。

第2 小規模飲食店に対する消火器設置規制の強化

1 はじめに

平成 28 年 12 月 22 日新潟県糸魚川市で発生した大規模な火災の教訓を踏まえて、令和元年 10 月 1 日から、火を使用する設備又は器具を設ける飲食店については原則として、延べ面積にかかわらず、消火器を設置することが義務付けられています。

ここからは、法令改正が行われた背景や消火器の設置についてのよくある質問を紹介します。

2 糸魚川市大規模火災ってどんな火災？

ラーメン店にて、コンロに中華鍋をかけた火をつけたことを忘れて店を離れ、店に戻ると火災が発生していました。

厨房内の水道水(ゴムホース)で初期消火を実施しましたが火勢が衰えませんでした。この時、消火器による初期消火は行われていません。



この火災は、強風により、大量の火の粉などが広く飛散し、風下側の木造建築物に燃え移り、同時多発的に延焼拡大してしまいました。焼損棟数は147棟(全焼120棟、半焼5棟、部分焼22棟)、焼損床面積は 30,213.45m² にも及び、およそ 30 時間後に鎮火する大火災となってしまいました。



糸魚川市大規模火災の状況

※「糸魚川市大規模火災を踏まえた今後の消防のあり方に関する検討会資料」より(消防庁)



出火室の状況

3 消火器の設置について

消火器は市民にとって最も身近な物ですので飲食店関係者に広報を行っている際にはよく質問をされます。ここではそんな「よくある質問」を紹介します。

Q IHコンロは火を使用する設備や器具に該当しますか？

A IHコンロは該当しません。

Q 消火器の設置を要しない「防火上有効な措置を設けている場合」とはどのようなものですか？

A 火を使用する設備及び器具が以下のような安全機能を有している場合です。

- 1 調理油過熱防止装置
- 2 自動消火装置
- 3 圧力感知安全装置

Q 消火器を設置した場合は点検が必要ですか？また、点検をするときに資格は必要ですか？

A 法令により消火器を設置した場合は、6か月ごとに点検が必要になります。また点検した結果を1年1回、消防署に報告する必要があります。点検資格については、建物の延べ床面積が1,000㎡以上の場合、資格を有する者(消防設備士・消防設備点検資格者)による点検が必要になります。

Q 点検を自分で行う場合はどのような方法で行えばよいですか？

A 総務省消防庁のホームページにて、関係者の方が自ら消火器の点検と報告を行うことができるように点検の方法や点検結果報告書の記入要領をまとめたパンフレットの掲載や点検アプリを提供しています。

- 【参考】 ◆ <https://www.fdma.go.jp/mission/prevention/prevention001.html> (パンフレット)
◆ <https://www.fdma.go.jp/mission/prevention/suisin/post23.html> (点検アプリ(試行版))

最後に

消火器は持ち運びや操作が容易であるとともに、消火性能も高いため、初期消火を行う際には有効な消防用設備で、市民にとって最も身近な消防用設備等に関心の高いものです。

しかし、不適正な維持管理や誤った使用方法などにより、重大な事故につながるおそれもあります。定期的な点検や消防訓練の機会を通じ、消火器も、その消火器を使う人も準備万端の状態にしていれば何よりと思います。

特に、消防法令の改正の背景には、怪我をした人、思い出を失った人、命を落とした人など、悲しい思いをした人がたくさんいます。その重みを深く自覚して、市民の生命、身体及び財産を火災から保護するため、あらゆる機会をとらえて、火災予防啓発を行っていく必要があると考えます。

【参考】 ◆ 横浜市のホームページにも各種情報を掲載しています。 トップページ>事業者向け情報>分野別メニュー>消防・救急>防火管理 <https://www.city.yokohama.lg.jp/business/bunyabetsu/shobo-kyukyu/kanri/>

横浜市消防局長と対談

こんにちは。今回は昨年4月に第30代横浜市消防局長に就任された松原局長を訪ねました。



横浜市消防局 局長 松原 正之

Q 局長に就任した感想は いかがですか。

局長という責任の重さをずっしり感じました。果たして組織を引っ張っていいのかという不安もありましたが、自分のキャリアの中で活かせるものがあれば全力を尽くそうと思いました。

Q どの様な組織にしていきたいですか。

「人に優しく、市民にとって優しい組織」であってほしいし、「市民から信頼される組織」にしていきたいです。また、地震など大規模災害が懸念される中、「災害に強い組織」を目指していきたいと思っています。

Q 取り組んでいる施策や課題は ありますか。

どんな災害が起きても、しっかりと対応できるように事前対策をしておくことと、それに見合う組織を作っていくことが大切だと考えています。特に救急需要の増加は喫緊の課題ですし、大型客船の寄港やインバウンドの増加など、臨海部の消防力の強化も必要です。

このほか、消防本部庁舎を計画通り建設することと、来年度に消防艇まもりを更新すること。さらに、消防人の入り口である消防学校が老朽化しています。いい人材を育てるには、しっかりした消防学校が必要なので、改修・改善に取り組んでいきたいと思えます。

Q これまでの経歴や転職について 教えてください。

消防署勤務は6年で、消防本部の総務部での勤務がほとんどでした。中でも人事課が一番長く、そういう意味では人事畑なんですか。

転職は、課長として健康福祉局に出向したときで、はじめて消防以外の仕事をしました。外から消防を見ることができて、消防のいいところ、遅れているところなどを肌で感じる事ができました。救急災害医療を担当していたので、医療側から救急を見ることができ、大変勉強になりました。

Q 大切にしている言葉はありますか。

好きな言葉は、「欝器以満覆」という中国のことわざです。「欝器(いき)は満(み)つるを以(も)って覆(くつ)がえ(る)」と読みますが、意味は、「自分の能力や地位に慢心すると失敗する」という戒めの言葉です。自分も肝に銘じています。

Q 今年、映像配信となりましたが、 出初式にはどんな思いがありますか。

先輩たちが築いてきた歴史と伝統ある出初式を今年も赤レンガパークでやりたかったですね。市長も毎回ご出席して頂き楽しみにしていますし。

でも、危機管理を担う組織で新型コロナウイルスの感染拡大の原因を作ってはいけないからね。しかし、

職員がアイデアを出し、工夫をして出初式の映像を撮り配信してくれました。消防団や横浜市鳶工業連合会も協力して頂き素晴らしいものができて市民に勇気を届けられたと思います。

Q 印象に残る災害はありますか。

西消防署長時代に、横浜駅近くのパチンコ店の火災に出場しました。開店前で大惨事にはなりませんでした。火の回りが早く鎮火まで時間がかかりました。署長として特段の指示をしたわけではありませんが、警防課長、係長のもとで統制された活動がされており、頼もしく思いました。

他には、違う意味で印象に残っていることがあります。初任地の港北消防署のときに出場した車両火災では、筒先を持ち放水しましたが、棒状注水をして火点をかき乱してしまい、先輩に叱られました。また、第三京浜でのその他災害出場では、いつになく素早く防火着装着して消防車に乗り込み、意気込んで現場に着いたら周りがよく見えなくて、おかしいと思ったら眼鏡を忘れてきてしまいました。現場で先輩から「役に立たないから無線番をしてろ」と叱られました。こんな失敗ばかりです。

Q 消防士を志したきっかけは なんですか。

私が大学生の頃、東京でホテルニュージャパンの火災がありました。テ

レビ報道でホテルの経営者が「消防の査察もきちんと受けている」というようなことを言ったのを聞いて、それであれば火事が発生する訳ないし、こんなことを言わせたくないと思い消防を目指しました。消防で査察をやりたいと思ったのですが、経験できませんでした。

Q 消防学校の思い出はありますか。

入校したとき、「なんと素晴らしい学校なんだろう。入ってよかった。」と思いました。でもそれは、初日だけ。一週間後には古傷の腰痛が発症してしまい、教官から、「訓練は無理だから辞めたほうがいい」と言われ悔しい思いをしました。痛みが少し治まってからですが、授業後に毎日 400mトラックで走り込み、1 か月で 82kg あった体重を 68kg に落としました。消防学校の辛い思い出が蘇ります。

Q どんな少年でしたか。

生まれも育ちも金沢区野島です。子供の頃は体が大きかったので、友達を引き連れて先頭を切って何事もやるタイプでした。小学校は、チームが 3～4 チームあるほどソフトボールが盛んで、2 年生のときにチームに入りました。それから野球が好きになり、中学では野球部に入りました。高校は私立の強豪校も考えましたが、先生の勧めもあって、当時公立校の強豪だった横浜南高校に進学しました。初めはピッチャーをやりましたが腰痛を発症し打者に転向しました。最後の夏の大会は



ベスト 8 を目前にして大逆転負けを喫して終わってしまいました。悔しかったです。やり切った感じがあり清々しく感じました。仲間との別れを思うと涙が出てきましたが。

Q 趣味や好きなお酒はありますか。

趣味は大型バイクでツーリングすることです。風を切る爽快感と見知らぬところに出かける楽しみがあり、ストレス解消になります。好きなお酒は、日本酒の冷がいいですね。



Q 消防に入って嬉しかったことはありますか。

新人の頃、当時救助大会の種目であった基本救出に出場して 2 位になりました。先輩方とともに辛い訓練を乗り越えて頂いたメダルは、言葉にできないほど嬉しかったです。また、警防部長時代ですが、救助大会で激励した選手たちが一生懸命頑張ってくれて、多くのチームが全国大会出場を果たしてくれました。宮城県仙台市で行われた全国大会の会場は、震災時に全国から集まった緊急消防援助隊の活動拠点となった総合公園であり、震災復興を掲げた大会でもあったので、感無量でした。

Q 苦しかったことはありますか。

危機管理部長として総務局に出向したときは、

鳥インフルエンザや大雪、台風、熊本地震などが次々に発生し、目が回るほど仕事に追われました。特に、土砂災害で緑区と西区で犠牲者が出てしまったときは辛かったです。

Q 横浜消防をどう思いますか。

横浜消防はとにかく大好きです。横浜市民のために誇りをもって働ける組織であり、自分の力を発揮できる組織です。県内をはじめ他の本部との連携も必要ですし、大規模消防本部として、他の本部のサポートもできればと思っています。

Q 職員に経験させたいことや

メッセージはありますか。

私自身も経験しましたが、消防以外のところにチャレンジしてほしいですね。外から消防を見てもらいたい。すごく勉強になると思います。そして、横浜市消防局の誇りを胸に自分の力を信じて市民のために全力を尽くしてほしいです。

新型コロナウイルス感染症対策で大変お忙しい中でしたが、横浜市民のために奮闘する姿に優しさと頼もしさを感じました。松原局長、ありがとうございました。



「人的エラーからの脱却Ⅲ」



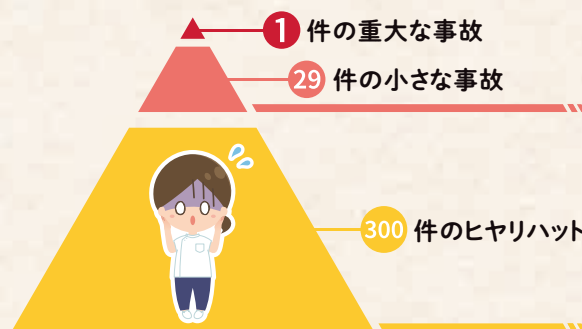
リスクマネジメントコンサルタンツ

代表 岡田 康裕

安全に関するジレンマについて考えてみたい。
安全分野においては、これまで、事故・ニアミス・ヒヤリハット等の事例に着目し分析することによって、安全に寄与する技術や法則を構築する学習を行ってきた。まことに自然な流れであり、理解できる学習方式である。

しかし、各分野の技術の進歩・発展により安全性が向上したシステムは、当然のことながら事故あるいはそれに近い事例の発生頻度を小さくする。すなわち安全性の向上が、学習の機会を必然的に減少させることになる。このジレンマを克服する一つの方法として、事故事例・失敗事例だけでなく、成功事例からも学習する必要があるということが近年言われていることであり、都市消防第49号でも、言及させていただいた。

さて、人間を動機付けするためには、いろいろな理論のあることが知られている。マズローの欲求段階理論やハーズバーグの動機付け衛生理論などである。よく言われることに物語があると人間は動機付けされやすい、というものがある。問題は、良い物語と悪い物語があり、すべての物語がプラスに働くわけではないということである。過酷事故が想定されるような、大きなプラントやエネルギー産業は、訴訟や告発のリスクを抱えていることがままある。過酷事故等に備えて追加的な安全手段を導入する場合、今までの安全対策だけでは足りないことを認めたことになるのではないかという思考停止してしまうジレンマが生じる。



ハインリッヒの法則

このジレンマの厄介なところは、告発した側に有利に働くように思われるだけでなく、された側にも安全には不断の努力が必要なのだという当たり前のことがおろそかになることである。

このようなジレンマを乗り越えるために、レジリエンスエンジニアリングでは、個人や組織にレジリエント特性を持たせるための基礎となる四つの主要な能力が重要であるという提案がなされている。一つ目は、望ましくない状態に対して、適切に対処できる(responding)ということであり、臨機応変な対処までも含む能力。二つ目はシステム内部の不具合や外部環境の変化を監視できる(monitoring)能力。三つ目は、予見できる(anticipating)能力で、ピンチやチャンスの可能性を予見することは対処や監視にも有利である。最後は能力の向上には欠かせない学習できる(learning)能力である。これらの能力は、当然のことながら、独立したものではなく、並列的に必要とされるものである。

※岡田氏は当協会の専任講師を務めております。 ※「人的エラーからの脱却」は不定期に掲載いたします。



救急出場件数、搬送人員が12年ぶりに減少しました!

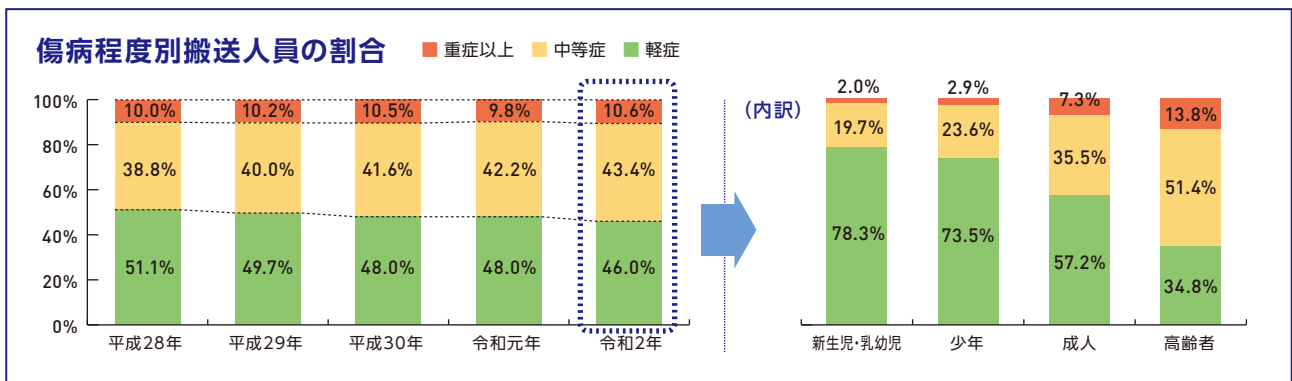
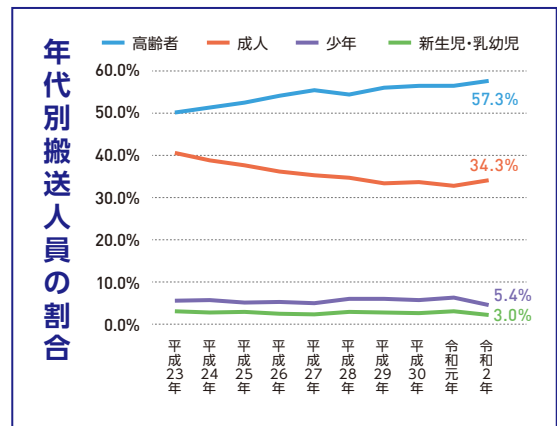
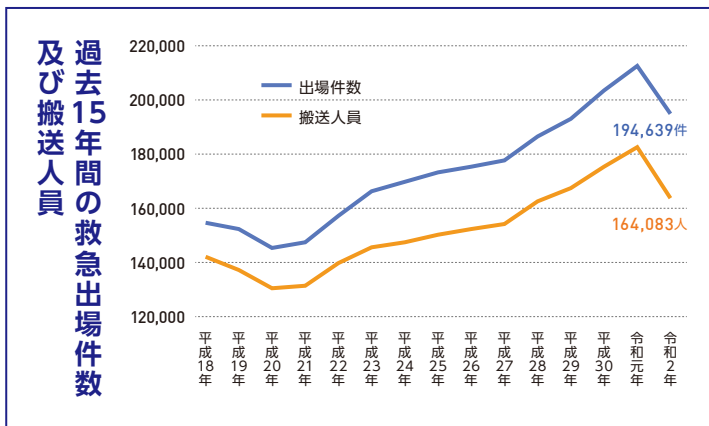
■ 横浜市消防局 救急課

令和2年中の横浜市の救急出場件数は、194,639件で前年と比べて17,756件減少し、搬送人員も164,083人と前年に比べて18,563人減少しました。平成21年以降、11年にわたり増加を続け、平成23年以降は過去最多記録を更新していましたが、12年ぶりに減少しました。

搬送人員の割合を年代別に見ると高齢者が57.3%、

傷病程度別にみると中等症以上が54.0%を占めており、ともに年々増加傾向にあります。

12年ぶりに減少したとはいえ、2分42秒に1回救急車が出場している状況ですので、引き続き、横浜市消防局では救急体制の充実・強化を図るとともに、救急車の利用方法についての広報など、救急需要対策を推進します。



救急車を呼ぶか迷った時には **#7119** や **救急受診ガイド** の利用を!

横浜市救急相談センター (無休・24時間)

☎ #7119 (携帯電話、プッシュ回線の固定電話)

または ☎ 045-232-7119

(すべての電話でご利用いただけます)

※「意識がない」「呼びかけに反応がない」場合は、すぐに救急車を要請してください。



横浜市救急受診ガイド

パソコンやスマートフォンで、急な病気やけがの緊急性を確認できます。

各消防署で冊子版も配布しています。

横浜市救急受診ガイド

検索



いざという時のための 「ひとり整体」のすすめ

● 坂の上の整体院 院長 齊藤 正人

いつも、ご覧いただきありがとうございます。

今回は、足のマッサージをご紹介します。

図1は、足のかかとを使っての足裏のマッサージです。

足裏は全身のツボが集まった場所です。足裏を刺激すると、つながっている内臓にアプローチいたします。また、体重を支える足首やアキレス腱をほぐす効果もあります。

図のように、かかとを反対側の足裏に場所を変えながら2、3秒ずつ痛気持ち良いところに押し付けてください。片方を一回5分前後行い、左右で10分ぐらいになります。毎日行うと効果が現れると思います。

図2は、肘を使った内もものマッサージです。

内ももの特に膝に近い方が、膝の凝りをほぐすポイントになります。

やり方は、図のように、片方の足をあぐらをかくようにして、肘で痛気持ち良いところを2、3秒押します。

毎日、両太ももの内側をトータル10分前後行うと良いと思います。

坂の上の整体院 ● お問い合わせ

045-878-5168

横浜市港南区上永谷 3-9-20
コーポ齊藤 102 号室



図1



図2

潤滑油と触媒

防災を滑らかに伝え、周りを触発する手法アレコレ

今回の触発キーワード

「確かめることの大切さ ~警報音の原因は必ず確かめて行動に~」

ある日、「ピピピピピ・・・」と軽やかな(?)目覚ましの電子音で起き上がる。台所に降り、給湯器のスタートボタンを「ピッ」と押す。ほどなくして「ピピピ」「ピピピ」と別な場所から聞こえてくる。ポットの湯が沸き、洗濯も終わったようだ。いろいろな音を聞きながら、一日が始まる。

それにしても身の回りには「知らせてくれる音」の何と多いことか。この音によって効率的に動くことができ、特に出勤前の朝などは、その恩恵を受けることも多いのだろうが、時に、このような音がない、静寂な環境に身を置きたくなるのは自分だけではないだろう。(おっと、いけない、筆が滑りすぎて「知らせてくれる音」の短所を書くことになってしまったが、本文の主脈ではなかった。)

さて、「知らせてくれる音」には、これまで記したもののほかに、異常な事態などを知らせてくれる音がある。身近なものとしては、冷蔵庫のドアを閉め忘れた時や、電話の受話器を定位に戻さなかった時に発せられる警報音、また、「防火・防災」の観点で考えると、自動火災報知設備などの非常ベルがこれらにあたる。冷蔵庫や電話の警報音は、扉を閉める又は受話器を元に戻すことにより消えるが、非常ベルはスイッチを戻して終わりという訳にはいかない。スイッチを戻す前にやらなければならないことがあり、それこそが重要になる。

非常ベルが鳴った場合にやらなければならないこと、それはまず、現場の確認である。自動火災報知設備を例にとると、非常ベルの鳴動→受信機で場所の確認→現場の確認→119番通報、初期消火などという手順が必要になってくる。そして、失礼ながらこれらの一連の行動が従業員間で習熟されていない事業所も散見されることも事実である。是非、この一連行動は訓練等によって身に付けておきたいものである。

我が家の飼い犬は、玄関のチャイムが鳴ると一目散に玄関に駆け付ける。人好きの彼は、「玄関のチャイム音」=「来客」と認識して、来訪者に甘えたいがために玄関に走るのだ。これが行動パターンになっている。ペット動物と一緒にして申し訳ないが、非常ベルが鳴動した際に、それが非常を知らせるベルであることを確認したうえで、条件反射的な一連行動を取ることができるよう、反復の訓練を行うことは重要なことである。(吾)



・「滅災新聞」の視点



渡辺 渉
●神奈川新聞記者
災害事例や教訓を多角的に報じ命と暮らしを守りたい

・横浜消防の近代史



吉田 律人
●横浜開港資料館調査研究員
横浜の近代史は「防災」の歴史でもあります

・表紙写真
・ベストショット写真



近藤 美樹
大好きな消防をカメラで収める時がシアワセ♡

協会で作るボスターも彼女の作品

・消防車は語る



佐藤 栄一
●防災・生活安全 我聞塾
桐蔭横浜大学客員教授
精密イラストで消防の歴史を伝えたい

横浜市 防火防災協会職員

元横浜消防職員 現横浜消防職員


※敬称略

・フォト収集
・低山ハイイクのスヌメNo.47



武笠 基和
担当:山の写真
山で出会う草花やご来光、感動を伝えたい

・「ひとり整体」のすすめ




斉藤 正人
●坂の上の整体院 院長
「災害に強いカラダづくり」にはメンテナンスが大切です

■当協会主催の防災講演会に取材に来ていた時に声を掛け、記事の執筆を依頼

■中消防署長(当時の)紹介野毛が大好き
意気投合


■消防行事でいつも熱心に写真撮影をしている近藤さんを発見！その後スカウト

・新約消防白書



(K)
現職時代にみなとみらいのビル群を多数消防検査した経験あり

・妄言多謝




(し)
このコラムは誰が書いているの？と聞かれるが、ヒ・ミ・ツ

・フォト収集



なとり まさあき
担当:花、風景の写真
写真を撮りに出かけるのがリフレッシュ法

・こんにちは




坂野 満
●常任理事
柔和な人柄で「こんにちは」と訪問すれば話が弾む

・編集後記



編集長 有賀 太重
●事務局長
実は広報誌の編集、やりたかったんです！
担当:北海道の写真

・横浜路地裏日記




ジャム
●専任講師
美術、お酒に詳しい、カメラを持った街歩きが秘技/仙人と呼ばれる

・フォト収集



佐々木 功喜
担当:鉄道の写真
撮り鉄の歴史は長いです

・フォト収集



T・O
担当:人物等の写真
友情出演といいつつ、やさしい写真ばかり

■ピンボケオヤジの会
写真批評会という飲み会(休止中)



横浜市 防火防災 協会

編集スタッフ
総務課職員
河原 名波

・災害時こそ美味しい食事を(No.49まで連載)



宇野 登志子
●非常勤講師
戸塚区ヘルスマイト食の視点から防災を伝える

・フォト収集




笹川 廣
担当:富士山の写真
富士山、好きで引越しました

・救急よもやま話



吉田 茂男
●講習担当課長
救急救命の生き字引、エピソードは語りつくせない

・協会におまかせ



②河原 伸吾 ①滝沢 宏
①講習課長兼防災コンサルティング担当課長
②講習課長代理兼防災コンサルティング課長代理
防災のアドバイスは丁寧で優しい

・フォト収集



天野 義照
担当:横浜の写真
横浜街歩きが好き

新約消防白書

火災予防の種

「片付いていない感じのところに火災多くない？」そんな感想を持つ同僚がいた。“言われてみれば心当たりがないわけでもない。敷地内に雑草が目立つ企業とか、雑然とした部屋など。確かに不完全状態は、火災を含む事故に繋がりがしやすいのかもしれない。

1990年代に、犯罪の側面で「割れ窓の論理」が話題となった。米国犯罪学者ケリングが提唱した理論で、割られた窓ガラスをそのままにしていると、更に割られ、いずれ街全体が荒廃してしまうという論理である。犯罪が多発するニューヨーク市で、当時の市長が、この理論を実践し、窓の修理や落書きなど軽微な犯罪の取締りを行い、犯罪を劇的に減少

させた例である。

会社や工場の壁に「整理整頓」という掲示文字を目にするが、これが実践されていれば、「割れ窓の論理」は自ず



とクリアー出来ているのでは。海外の観光客が、日本を訪れてまず驚くことは、捨てられたゴミの少なさだそう。自社の敷地内にゴミが落ちているのに気づきながらも跨いでしまうか、拾うか、でその人の自社への帰属意識も見え隠れするが、更に、その意識・行為が長い目で見ればその会社・工場の事故発生率低下にも繋がるように思えてならない。

ゴミを拾うという些細な行為は、環境を整える触媒となり、期せずして事故防止や火災予防の種になっているのでは。”と暫し同僚の問い掛けに妄想が膨らんだ。(K)

※「割れ窓の論理」の説明は、Wikipediaを参照。

もう
妄

げん
言

た
多

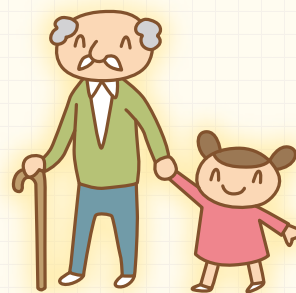
し
謝

第15回

じいちゃんと2歳前のちいちゃんとは仲良しである。孫娘。しばしば散歩に出る。ちいちゃんは電車が好きだから浦島踏切の上の歩道橋まで行く。歩道橋の下にはJRが上下6本、歩道橋の隣りに同じ高さの高架で横浜線が2本見える。したがってはっきりなしに電車を見ることができる。歩道橋の手摺りに両手を掛けてちいちゃんは電車を待つ。ちいちゃんは電車を「でんでん」と呼ぶ。じいちゃんは「どっちから来るかな」ちいちゃんは小さな手の人差し指を向け「こっち」という。下の踏切の矢印を見ることは知らないの、ちいちゃんの「こっち」はあまり当たらない。じいちゃん

は「残念、あっちから来るよ」ちいちゃんはあっちの手摺りに駆け寄る。電車が正面に見える。ふたりが両手を大きく振ると「ファン」と短く警笛を鳴らしてくれる。ちいちゃんは「でんでん！」と叫ぶ。電車は歩道橋の下をかなりの速さで通過する。「今のは横須賀線」とじいちゃんは解説するが、ちいちゃんは、横須賀線、東海道線、京浜東北線、横浜線の名前はまだわからない。次の電車が来る。

「どっち？」「あっち」
また小さな指が指す。京浜東北線がやって来て歩道橋の下を通過した。今度は当たった。
(し)



横浜路地裏日記

YOKOHAMA ROZIURA NIKKI

連載 第14回

文と写真 ● ジャム

何だかすべてが手遅れのような気がする。あまりにも物を知らないことに気が付いたとき、その情けなさはやりきれない。もっと知見を深め、見識を高める努力をすべきであったが、残念なことに時間も気力も視力ももうないのだ。どうするんだ、オレ。

吉田町は伊勢佐木町と野毛町の間に丁番を持たない単独町名としてある。裏吉田町と呼ばれる距離にしてせいぜい150メートル程度のいかにもな感じの斜めの道路がある。記憶が確かなら、横浜の老舗ホテルの正統派といわれるナポリタンを出す洋食屋さんは、今は、もうない。その代わりというわけではないが、ノラねこ通りの看板は実にいい感じ。ここは看板の町だ。それにしてもノラねこ



通りと名乗ったその矜持^{きようじ}とか気概^{きがい}に思わず拍手。

伊勢佐木町に近い方には、天ぶらの名店、老舗のおでん屋さん、野毛町の方には、有名な鶏肉専門店、真ん中近くには、有名なお蕎麦屋さん。そして画廊に額縁屋さん。不思議といえば不思議な店舗群ではあるが、忘れてはならないのは、ここはバーの街であるということだ。身の程を知らない盆暗^{ぼんくら}もたまには知ったかぶりくらいしてみたい。蘊蓄^{うんちく}の一つもかましてみたい。ネットの時代であったとしても。底の浅い人間性が露呈したとしても。そのために必要な場所あるいは最も適した場所が、バーということになる。馴染みの店という言葉があるが、そんなものを持ち合わせる器量などあるわけではない。おっかなびつくり重いドアを開けるだけだ。

わたしのベストショット!!

撮影:近藤 美樹さん



遠くにマリンタワーが見え、横浜らしい放水場面に感激



相模灘

酒造元 久保田酒造株式会社
相模原市緑区根小屋702
(圏央道「相模原IC」から約5分)

コメント クリアーでピリッと辛い風味。
冷やすと更に美味しさが増します。
横浜から山梨方面にドライブの途中に蔵見学も味なものです。

価格等 720ml (特別純米) 1,426円



オススメ
今回の推薦者
講習課長兼防災コンサルティング担当課長
たきざわ ひろし
滝沢 宏



私の好きな日本酒
当協会事務局長のオススメ

第2回

編集後記



小誌の記事は通常15ページ、15人といえはラグビー、久しぶりにビデオでラグビーの試合を見た。「One for all, All for one」という言葉にふさわしいプレーに感動する。「一人はみんなのために、みんなは一つの目的のために」が本来の意味らしい。

建物にいるみんなで火災の発生時の安全を目的にしたら…と、何故か防災訓練に例えてみたくなった。

[消火] フォワードが相手と戦い火事を潰す、時間を稼ぐ。

一列目は水バケツ、二列目は消火器、三列目は屋内消火栓だ。早い動きで主導権を奪いたい。

[通報] スクラムハーフの大切な仕事はフォワードとバックスをつなぐ役、火災の発生をみんなに伝え、指示を出して、火災報知器のボタンを押し、素早く消防に通報する。さらに、スタンドオフ(防火管理者)は、状況を把握し素早く全員に行動を促す。

[避難誘導] バックスはボールをつなぎ、どこが安全な経路か、相手の出方や動きに惑わされないよう大切な命を安全というゴールの先にトライする。

フルバック(建物の責任者?)は組織に綻びがないように見極め、時には一人で信念を持ち、強敵に立ち向かい、攻撃にも参加する。

コーチ(消防)の指導がなくても自分たちで試合をコントロール出来るチームが本当に強いチームだ。

今、あなたのポジションはどこですか? オールのために動く、それは個々のポジションのファンが役割をしっかりと果たすことから始まる。

小誌、15ページそれぞれの魅力あふれるファンが、どんどんいいチームにしてくれている。感謝! (アルガ)

防災のプロが スピード対応!!

横浜消火器株式会社

横浜型地域貢献企業 横浜市磯子区馬場町1-48

 **0120-963-890**

◆地下埋設タンク・配管の
気密漏洩検査
(一般財団法人 全国危険物安全協会 第14012号)

◆産業廃棄物の処理・再生
各種タンク・ピットの清掃工事
(弊社でリサイクル可能な廃油は買取り致します)

《ISO14001認証取得》

 **三美興産株式会社**

〒223-0059 横浜市港北区北新横浜一丁目9番地2

TEL 045(549)3551 FAX 045(548)2102

URL: <http://www.sanbikosan.com/>



創業 50 年

消火器・消防ポンプ他
各種防災機器の販売
火災報知機他・各種防
災設備の設計施工・点検

 **株式会社 蒲原商会**

横浜市港北区樽町3-1-13

TEL (045) 542-7266 (代)

FAX (045) 542-7252

**消防・防災
機器販売**



廃消火器の処分は所定の
手続きが必要です。
買い替え・処分は弊社に
お任せ下さい。

**消防設備
工事・点検**



**防災用品
販売**



《創業71周年》消火器リサイクル推進センター 特定窓口

双信消防設備株式会社

横浜市西区中央1-37-24 ☎ 045-321-1884

消防用設備一式 設計・施工・販売・修理・点検

消火器	漏電警報器
自動火災報知設備	屋内消火栓設備
避難器具	スプリンクラー設備
非常警報設備	誘導灯

株式会社 

東横防災商事

〒226-0016

横浜市緑区霧が丘4丁目2-3-206

☎ (045) 921-1244

FAX (045) 923-0677

横浜油材株式会社

○石油部：重油・軽油・灯油・潤滑油

○洗剤部：クリーニング工場向け洗剤、資材全般
・工業薬品、有機溶剤

(業務用水洗機・ドライ機・コインランドリー設備施工全般)

○工事部：危険物工事設計施工及び解体工事一式

○リサイクル部：中古タンクローリー、中古給油機、
中古コンプレッサー等

〒245-0018

横浜市泉区上飯田町1465-2

TEL 045-803-3508

FAX 045-803-3594

URL: <https://y-yuzai.com/company/>



行動力に**自信**アリ!

\\常にお客様目線で**ニーズ**にお応えします。\\

日頃のご愛顧に感謝いたします。
これからも変わらぬご支援のほどお願い申し上げます。

吾妻印刷株式会社 ■本社・工場
〒232-0006 横浜市内南区南太田 4-8-12
★お電話でのお問合せは…平日9:00~19:00★
www.azma.co.jp

Tel.045-730-5161(代) Fax.045-730-5171
■ディスプレイ事業部 プレセンス
Tel.045-341-4475 Fax.045-341-4476

横浜 吾妻印刷

QRコードをスマートフォンまたはタブレットで読み込みますと、当社サイトをご覧いただけます
(通信料はお客様負担です)

神奈川県民のための

火災共済

組合員のみなさまが火災等に遭ったとき、互いに助け合う制度です

例えば、700万円の保障での年間掛金

マンション等 (耐火構造) 専用住宅の場合	2,800円
木造・準耐火等 (非耐火構造) 専用住宅の場合	5,600円

*新規にご加入の際、組合員になっていただくため、100円の出資金が必要です。

広告内容は概要のため、詳細は下記までお問い合わせください。

たいせつな建物と家財…

- 火災
- 水漏れ
- 落雷など

もしものリスクに備える保障!

築年数に関係なく、
同じ加入基準額で
加入できます!

横浜市孤立予防対策協力事業者
横浜市民共済生活協同組合 ☎ **0120-073-203**

横浜市市中区日本大通58 日本大通ビル 8階 [受付時間] 月~金/8時30分~17時15分(祝日・年末年始を除く)

*イラストはイメージです。

消防界の今日を創り、明日を拓く



ポイントを押さえ、事故防止にも着目したDVD!

消防用設備の取扱要領

○(一財)日本防火・防災協会 編著
○定価1,100円(本体1,000円)⑩

サンプル
動画



～登録内容～

消防用設備の取扱要領DVD(約13分)

- ・消火器
- ・屋内消火栓設備(1号・2号)
- ・自動火災報知設備・非常放送設備
- ・避難器具(垂直式救助袋・緩降機)

～本 DVD の特長～

- 建物に設置されている消防用設備等の正しい取扱方法を、動画で詳しく解説。
- 防火管理講習や防火管理者が行う企業内での防災教養・訓練に最適です!

② 地震発生! そのときどうする?

自分や家族の安全を守るためには、地震が発生しても、あわてず行動できるかがポイントになります。いざというときにパニックにならないように、地震発生から3日間の標準的な行動パターンをしっかり覚えておきましょう。

地震発生

最初の大きな揺れは約1分間
■まずは落ち着いて、自分の身を守る
揺れが強いときは、伏せ、寝たり、しゃがんだり、隠れる場所がある場合はそこに避難する。家具の倒壊や火災を防ぐために、火気、火器、刃物、花瓶、大きな植木鉢を倒さないように注意する。

揺れがおさまったら...
■火元の確認・初期消火
■火の手を確認して、逃げ道を確認
■避難経路を確認
■火災報知装置を
作動させた場合は、電気のブレーカーを切る。

帰宅時の安全を確認
■ラジオなどで情報を確認
■火災発生時は、避難経路を確認し、安全な経路で帰宅する。
■避難所に注意
■避難所には注意
■避難所には注意
■避難所には注意

帰宅時の安全を確認
■ラジオなどで情報を確認
■火災発生時は、避難経路を確認し、安全な経路で帰宅する。
■避難所に注意
■避難所には注意
■避難所には注意

子どもを避ける
■避難所には注意
■避難所には注意
■避難所には注意

避難所や地域の安全が確認できるまで避難
■ラジオなどで情報を確認
■火災発生時は、避難経路を確認し、安全な経路で帰宅する。
■避難所に注意
■避難所には注意
■避難所には注意

生活必需品は備蓄でまかなう
■避難所には注意
■避難所には注意
■避難所には注意

避難した家には戻らない
■避難所には注意
■避難所には注意
■避難所には注意

避難生活では、最低限のルールを守る。

① 火災発生! そのときあなたは?

早く知らせる

119番通報のポイント 電話機の種類によって異なります。

公共電話から通報の場合

- 緑色の電話
- 緊急連絡用(110) ボタンを押す→119
- 緊急連絡用(119) ボタンを押す→119
- 緊急連絡用(110) ボタンを押す→119
- 緊急連絡用(110) ボタンを押す→119

携帯電話から通報の場合

- 緊急連絡用の通報であることを知らせる。
- 緊急連絡用の通報であることを知らせる。
- 緊急連絡用の通報であることを知らせる。

早く消す

火の小さいうちに、勇敢をもって初期消火に当たる。

- 消火器は火元から自分より離れ、逃げる準備をして、立ち回して初期消火をする。
- 初期消火とは、火が天井に燃える前に消火することです(消火器は下から、火の下の部分に向けます)。
- 消火器を使うのは消火器の水だけではなく、身近なものを何でも活用して、早期対応。

防災ガイドブック

～もしものときに備えて!～

○A4判 ○20頁 ○オールカラー

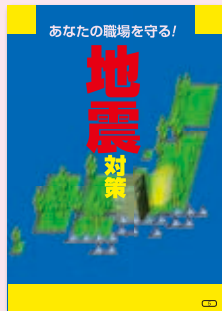
○定価187円(本体170円)⑩

- 地震、風水害、原子力災害...、あらゆる災害への対応から日頃行おうべき備えまで、家族の命を守るための1冊!
- イラストを多用した親しみを感じさせるデザインで大人から子どもまで楽しく防災を学べます!

防災関連
書籍



あなたの職場を守る! 地震対策



- A5判
- 48頁
- オールカラー
- 定価330円(本体300円)⑩

●職場の地震対策を根底から見直し、新視点からの防災計画作成のためのマニュアルです!

～自らの身は自らが守る～ 風水害対策BOOK



- (公財)市民防災研究所 監修
- A5判 ○20頁
- オールカラー
- 定価110円(本体100円)⑩

●台風や集中豪雨など風水害のリスクを知り、家庭や地域で備えを進めることで被害を軽減することができます!

東京法令出版株式会社

インターネットでお申込み
☎ https://www.tokyo-horei.co.jp/
(最新情報等もホームページをご覧ください。)

お電話でお申込み 0120-338-272
お電話からもお申込みできます。
FAXでお申込み 0120-338-923

講習紹介コーナー 救命講習

誰が受講できるの？

● 普通救命講習Ⅰ・Ⅲ・上級救命講習

横浜市内に「住んでいる・勤めている・通学している」方が対象です。

● 応急手当普及員新規講習

横浜市内の事業所や自主防災組織等において応急手当の指導をする方が対象です。

※認定を更新される方は、3年以内に再講習を受講する必要があります。

どの講習を受けたいの？

1 普通救命講習Ⅰ

3時間(半日)

主に成人に対して必要な応急手当の方法を習得

- 基本的な心肺蘇生(胸骨圧迫・人工呼吸)
- 気道異物の除去 ● AED ● 止血

2 普通救命講習Ⅲ

3時間(半日)

主に小児、乳児、新生児に対して必要な応急手当の方法を習得

- 基本的な心肺蘇生(胸骨圧迫・人工呼吸)
- 気道異物の除去 ● AED ● 止血

3 上級救命講習

8時間(1日)

1や2に加え、さらに詳しい応急手当の方法を習得

- 基本的な心肺蘇生(胸骨圧迫・人工呼吸)
- 気道異物の除去 ● AED ● 止血
- 傷病者管理 ● 三角巾の取扱い ● 外傷の手当

4 応急手当普及員新規講習

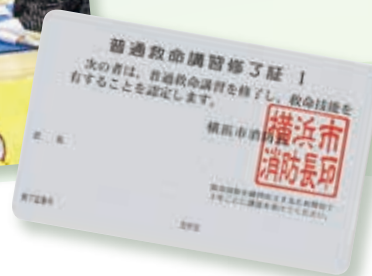
24時間(3日)

事業所や自主防災組織で普通救命講習Ⅰを指導する知識と技術を習得

- 応急手当の基礎的な知識技能
- 応急手当の指導要領、指導技法 ● 基礎医学
- 資器材の取扱い要領

「その時のために…」

講習で正しい知識と技術を身につけましょう!!



電話申し込み

横浜市防火防災協会 045-714-9911
平日 9時～16時(12時～13時を除く)

横浜市消防局ホームページ(Web予約)

消防局サイト内検索で、「救命講習等Web予約」で検索してください。
予約ページに進みますので、必要事項を入力してください。

※新型コロナの状況により中止になる場合があります(事前にホームページでご確認ください)

横浜市防火防災協会

検索

当協会では横浜市等から

受託し各種資格取得講習

を実施しています

● 救命講習(普通救命講習Ⅰ・Ⅲ、上級救命講習、応急手当普及員講習)

- 防火管理者・防災管理者取得講習
- 自衛消防業務講習
- 防火対象物点検資格者講習
- 防災管理点検資格者講習
- 危険物取扱者受験準備講習
- 患者等搬送乗務員講習

令和3年度 救命講習・応急手当普及員講習 日程表

月別	受付開始日	普通救命Ⅰ	普通救命Ⅲ	上級救命	普及員（新規）	普及員（再講習）
4月	4月2日 (金)	6(火) 午前・長津田 6(火) 午後・長津田 16(金) 午前・防セン 22(木) 午後・長津田	16(金) 午後・防セン 22(木) 午前・長津田	5(月) 防セン 12(月) 防セン 15(木) 長津田 19(月) 防セン 28(水) 長津田	7(水)～9(金) 救命士養成所	30(金) 午前 救命士養成所 30(金) 午後 救命士養成所
5月		10(月) 午前・防セン 12(水) 午後・長津田 25(火) 午前・長津田 25(火) 午後・長津田	10(月) 午後・防セン 12(水) 午前・長津田	7(金) 長津田 17(月) 防セン 20(木) 長津田 24(月) 防セン 31(月) 防セン		
6月		8(火) 午前・防セン 8(火) 午後・防セン 15(火) 午前・防セン 15(火) 午後・防セン 22(火) 午後・防セン	22(火) 午前・防セン	7(月) 防セン 9(水) 防セン 14(月) 防セン 16(水) 防セン 28(月) 防セン	2(水)～4(金) 救命士養成所	30(水) 午前 救命士養成所 30(水) 午後 救命士養成所
7月	6月1日 (火)	9(金) 午前・防セン 9(金) 午後・防セン 13(火) 午前・長津田 21(水) 午前・長津田 21(水) 午後・長津田	13(火) 午後・長津田	5(月) 防セン 8(木) 長津田 16(金) 防セン 20(火) 防セン 26(月) 防セン		
8月		5(木) 午前・長津田 5(木) 午後・長津田 6(金) 午前・防セン 31(火) 午前・長津田 31(火) 午後・長津田	6(金) 午後・防セン	2(月) 長津田 10(火) 長津田 13(金) 長津田 26(木) 長津田 30(月) 防セン	18(水)～20(金) 救命士養成所	3(火) 午前 救命士養成所 3(火) 午後 救命士養成所
9月		7(火) 午後・防セン 14(火) 午前・防セン 22(水) 午前・長津田 22(水) 午後・長津田	7(火) 午前・防セン 14(火) 午後・防セン	2(木) 長津田 9(木) 長津田 21(火) 防セン 27(月) 防セン 29(水) 長津田		
10月	9月1日 (水)	7(木) 午前・防セン 7(木) 午後・防セン 13(水) 午後・長津田	8(金) 午前・防セン 8(金) 午後・防セン 13(水) 午前・長津田	1(金) 防セン 4(月) 防セン 12(火) 防セン 18(月) 防セン 28(木) 長津田		
11月		2(火) 午前・長津田 17(水) 午前・長津田 17(水) 午後・長津田 30(火) 午前・長津田 30(火) 午後・長津田	2(火) 午後・長津田	1(月) 防セン 8(月) 防セン 11(木) 長津田 15(月) 防セン 29(月) 防セン		
12月		7(火) 午後・長津田 10(金) 午前・長津田 10(金) 午後・長津田 17(金) 午前・長津田 17(金) 午後・長津田	7(火) 午前・長津田	2(木) 長津田 6(月) 防セン 15(水) 長津田 22(水) 長津田		
1月	12月1日 (水)	13(木) 午前・防セン 13(木) 午後・防セン 27(木) 午前・防セン 27(木) 午後・防セン	14(金) 午前・防セン 14(金) 午後・防セン	11(火) 防セン 24(月) 防セン 26(水) 長津田 28(金) 防セン 31(月) 防セン	19(水)～21(金) 救命士養成所	18(火) 午前 救命士養成所 18(火) 午後 救命士養成所
2月		8(火) 午前・防セン 8(火) 午後・防セン 15(火) 午前・防セン 15(火) 午後・防セン	18(金) 午前・防セン 18(金) 午後・防セン	7(月) 防セン 14(月) 防セン 17(木) 長津田 22(火) 防セン 28(月) 防セン		
3月		1(火) 午前・防セン 1(火) 午後・防セン 8(火) 午前・防セン 8(火) 午後・防セン 11(金) 午前・防セン 11(金) 午後・防セン	4(金) 午前・防セン 4(金) 午後・防セン	7(月) 防セン 9(水) 長津田 14(月) 防セン 22(火) 防セン 24(木) 長津田 28(月) 防セン	16(水)～18(金) 救命士養成所	25(金) 午前 救命士養成所 25(金) 午後 救命士養成所

講習会場： 防セン＝横浜市民防災センター、長津田＝緑消防署長津田消防出張所、
救命士養成所＝横浜市救急救命士養成所

- ① 横浜市民防災センター： 神奈川区沢渡4-7
横浜駅下車 徒歩約10分
(JR・東急・京急・相鉄・市営地下鉄・みなとみらい線)
- ② 緑消防署長津田消防出張所： 緑区長津田2-10-4
長津田駅下車 徒歩約3分
(JR・東急)
- ③ 横浜市救急救命士養成所： 南区中村町4-270-3
(市営地下鉄) 阪東橋駅下車 徒歩約10分



公益社団法人 横浜市防火防災協会について

❖ 横浜市防火防災協会とは

昭和53年に設立された「財団法人横浜市防災指導協会」と、昭和56年に設立された「社団法人横浜市火災予防協会」が平成21年に合併した後、平成24年4月1日に公益社団法人への移行を経て、現在に至っています。

現在では、永年にわたり消防行政に携わってきた横浜市消防局の退職者を講師として、消防法の規定に基づく防火・防災管理者や自衛消防業務従事者、防火対象物点検資格者といった資格を取得するための講習、救命技術の普及啓発と救命率の向上を図るための講習等を開催

するほか、防災広報誌「よこはま都市消防」の発行やホームページを通じての防火防災に関する情報の提供、防火防災に関連する講演会の開催、地域防災に功労のあった方の表彰などの公益目的事業を行い、横浜市における防火防災思想の普及啓発に取り組んでいます。

また、会員事業所等の消防計画、消防訓練計画の作成支援や防火対象物点検等を実施しているほか、消防関係法令集の販売といった収益目的事業も行っています。

❖ 入会のご案内

当協会の目的に賛同されて入会を希望される個人、法人(団体)については、随時、入会を受け付けています。

- 会員になりますと、防火防災に役立つ情報や消防関連各種講習会の開催案内などの提供を受けることができます。

提供される主な情報や案内は、次のとおりです。

- 1 防災広報誌「よこはま都市消防」(年4回)
- 2 火災予防ポスター(年2回)
- 3 消防法、横浜市火災予防条例の改正情報
- 4 当協会が開催する消防法に基づく資格取得講習や応急手当普及啓発講習の実施計画
- 5 防災をテーマとした講演会、セミナー研修への参加案内
- 6 防災先進施設等の視察研修への参加案内
- 7 防災関係図書、防災グッズ等の紹介、案内

- 会員には「正会員」と「賛助会員」の2種類があり、入会時に選択することができます。

	入会金	年会費
正会員 総会の議決に参加できる会員です。	10,000円	12,000円
賛助会員 当協会を援助していただく会員です。	5,000円	6,000円



防災広報誌：よこはま都市消防の
発刊・販売



火災予防ポスターの作成・販売

お問い合わせ、ご入会の手続き

公益社団法人 横浜市防火防災協会 総務課
TEL: 045-714-0920 FAX: 045-714-0921
Eメール: kyoukai@ydp.or.jp



防災セミナー・防災講演会の開催

「消防関係法令集」新年度版販売開始！

防火管理者必携！

消防関係法令集

2,750 円(税込) (当協会会員 2,500 円)

本書の
特徴

- 監修／横浜市消防局予防部予防課
- 防火・防災管理の業務を行う上で必要となる消防関係の法令を網羅した実務書です。
- 横浜市火災予防条例も編さんされており、法令、条例、両面の規制が把握できます。

新たに
追加する
主な内容

消防法施行規則等

・消防法令に定める様式の押印削除等

横浜市火災予防条例

- ・第 35 条の5 住宅用火災警報器の設置免除に係る所要の整備
- ・第 45 条 飲食店等の消火器設置基準の改正



●サイズ/A5 ●重さ/約 1,200g
●発行日/令和3年4月6日

購入方法 ①と②の2通りあります

① 窓口で購入

横浜市防火防災協会で購入する

総務課で代金 2,750 円
(当協会会員は 2,500 円) を支払う。

※事前にお電話をいただけるとお渡しがスムーズです。



■販売元

公益社団法人 横浜市防火防災協会

問い合わせ先 電話 045(714)0920 (総務課)

営業時間 8:30~17:15

定休日 土・日、祝日、年末年始(12月29日~1月3日)

最寄り駅 ◆京浜急行・地下鉄「上大岡駅」徒歩約15分

◆神奈中バス停11番で7分「最戸町」下車徒歩3分

② 宅配を希望 (送料等の御負担をお願いします。)

横浜市防火防災協会宛に

注文用紙*を送信する (FAX または Eメール)

FAX 045-714-0921

Eメール kyoukai@ydp.or.jp

*注文用紙は

「横浜市防火防災協会」ホームページ内にあります。

横浜市防火防災協会 検索

② スマホ版には掲載していませんので「PC サイトヘジャンプ」してご利用ください。

代金を振り込む

1冊の場合：3,520 円(当協会会員は 3,270 円) を振り込む。

内訳 本代 2,750 円(当協会会員は 2,500 円)

送料 770 円 ※振込手数料は別途かかります。

■振込先

横浜銀行県庁支店 (普) 1128493

口座名義：

公益社団法人横浜市防火防災協会 会長 鈴木 正光

◇ 入金を確認後、本と領収書をお送りします。

※発売直後は混雑により発送が遅れる場合がありますのでご了承ください。

公益社団法人 横浜市防火防災協会

〒232-0064 横浜市内南区別所一丁目15番1号 BML横浜ビル2階

URL <http://www.ydp.or.jp/>

FAX 045(714)0921



□ 総務課 TEL 045(714)0920
□ 防災コンサルティング課 TEL 045(714)0929

□ 講習課 TEL 045(714)9909
□ 救命講習受付 TEL 045(714)9911